

6月19日実施市役所試験(地方上級との共通問題以外)の情報をありがとうございました。
頂いた情報をもとに、複数の自治体で共通して出題された問題をいくつか復元できました
ので、問題と正答の一部をお知らせいたします。

【問題】A, B, Cの3人がコインをそれぞれ何枚か持っており、その合計は72枚である。
いま、Aが、BとCに、それぞれが持っている枚数と同じ枚数を渡した。次に、Bが、Aと
Cに、それぞれが持っている枚数と同じ枚数を渡したところ、3人の枚数はいずれも24枚
になった。Aが初めに持っていた枚数はいくらか。

【解答】初めの枚数は、A42枚、B24枚、C6枚で、「42枚」が正解

【問題】AとBが、同じ金額を出し合ってCへのプレゼントを購入したところ、Aの残金
は初めの所持金の $\frac{2}{5}$ に、Bの残金は初めの所持金の $\frac{1}{4}$ となり、2人の残金の差は3,000
円となった。初めの2人の所持金の合計はいくらか。

【解答】初めの所持金は、Aが15,000円、Bが12,000円で、合計は「27,000円」が正解

【問題】200と407をAで割ると、余りは同じになり、その余りは30以上である。このと
き、Aの一の位はいくらか。

【解答】Aは69で、一の位は「9」が正解

【問題】みかんが340個ある。いま、15個入り、25個入り、46個入りの3種類の箱をい
くつか使ってみかんを箱詰めする。このとき、15個入りの箱はいくつ必要か。ただし、い
ずれの箱にもみかんは過不足なく入れるものとする。

【解答】15個入りは4箱、25個入りは2箱、46個入りは5箱で、「4箱」が正解

【問題】「 $BBC+AB=ACA$ 」が成り立つとき、 $B+C$ の値はいくらか。

【解答】 $A=6$, $B=5$, $C=1$ で、 $B+C$ の値は「6」が正解

【問題】図のような立方体があり、Pは辺CD上の点である。
A, B, C, D, Pのうちいずれか3点を通って切断するとき、ア
～エのうち、切断面として現れる図形を全て選んでいるのはど
れか。

ア 正三角形 イ 直角二等辺三角形 ウ 正方形 エ 台形

【解答】正三角形と台形は可能なので、「アとエ」が正解

